

公立大学法人尾道市立大学学長裁量研究成果助成規程

規平成24年4月1日

規程第71号

(趣旨)

第1条 この規程は、尾道市立大学（以下「本学」という。）の専任教員の研究成果を公表・公開することを促進する為の助成に必要な事項を定めるものとする。

(助成対象)

第2条 助成の対象は、本学の教員又は本学の教員による研究グループとする。ただし、原則として学長裁量教育研究費を申請した者を除くものとする。

2 応募時に完成した原稿等を提出することが、可能であること。なお、展覧会の場合は、作品の写しを提出することが、可能であること。

(助成額)

第3条 助成額は、1件につき100万円を限度とする。

(対象費用)

第4条 助成の対象となる費用は、次のとおりとする。

- (1) 国外の学会、研究会で発表する費用（旅費）
- (2) 出版する費用（印刷製本費）
- (3) 国外で展覧会を開催する費用（送料、旅費）

(助成手続)

第5条 助成希望者は、研究成果助成申請書（別記様式第1号）及び過去3年の個人業績申請書（別記様式第2号）を学長に提出しなければならない。

(申請期間)

第6条 申請期間は、助成を希望する前年度の2月1日から2月末までを原則とする。

(事業期間)

第7条 事業期間は、申請の翌年度内とする。

(審査組織)

第8条 学長を委員長とする審査委員会において助成対象者を選考する。

2 審査委員は、学長、副学長、学部長、学科長及び事務局長とする。ただし、必要に応じ委員長が指名する専任教員若干人を審査委員に加えることができる。

(審査基準)

第9条 助成対象者及び助成額は、次の基準により総合的に判断して予算の範囲内で決定する。

- (1) 学術的意義の高いもの又は教育研究方法の改善へ大きく寄与するもの
- (2) 過去3年の個人業績申請書（別記様式第2号）により過去3年の業績を評価すること。
- (3) 地域貢献・地域交流を図るために必要な研究であること。
- (4) 若手教員の育成が図れること。

(成果の報告)

第10条 研究成果助成を受けた者は、次に掲げる事項について報告等を行わなければならない。

- (1) 事業終了後速やかに研究成果助成報告書（別記様式第3号）及び収支報告書を学長に提出すること。
- (2) 国外の学会、研究会で発表することで助成を受けた場合は、発表論文等を添付すること。

(3) 本学ホームページで公開するので、掲載原稿を電子ファイルで提出すること。  
(助成金の返還)

第11条 次のいずれかに該当する場合は、助成金を速やかに返還しなければならない。

- (1) 同一の研究課題の科学研究費補助金を受給することになった場合
- (2) 督促をしたにもかかわらず、指定期日までに研究成果報告書を提出しない場合  
(その他)

第12条 この規程に定めるものの他必要な事項は、学長が別に定める。

付 則

この規程は、平成24年4月1日から施行する。

付 則 (平成25年2月7日規程第135号)

この規程は、平成25年2月7日から施行する。

付 則 (平成27年3月26日規程第180号)

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

付 則 (平成29年2月1日規程第223号)

この規程は、平成29年2月1日から施行する。

付 則 (令和2年12月1日規程第290号)

この規程は、公布の日から施行する。

様式第1号（第5条関係）

## 研究成果助成申請書

年 月 日

尾道市立大学長 様

所 属 尾道市立大学 学部 学科

職名・氏名（研究代表者名）

研究成果助成金を受けたいので、下記のとおり申請いたします。

1 助成対象	(1) 国外学会発表 (2) 出版 (3) <u>国外</u> 展覧会開催										
2 研究形態	個人研究 共同研究										
3 研究組織（共同で行う場合）	<table border="1"><thead><tr><th>所属学部・学科</th><th>職名</th><th>氏 名</th><th>専門分野等</th></tr></thead><tbody><tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr></tbody></table>			所属学部・学科	職名	氏 名	専門分野等				
所属学部・学科	職名	氏 名	専門分野等								
4 事業期間	年 月 日 ~ 年 月 日										
5 助成金申請金額	円										
6 成果公表の効果	(本研究成果を公表することによる本学における教育・研究・地域貢献上の効果)										

7 助成対象の内容等（(1)～(3)のいずれかを選択の上記入）

(1) 国外の学会、研究会で発表する費用の場合

学会、研究会名	
日 時	
場 所	
行 程 表	
添付資料	旅費の見積書、原稿等の写し

(2) 出版する費用の場合

出版物の名称	
印刷部数	
添付資料	出版物の見積書

(3) 国外で展覧会を開催する費用の場合（※営利を目的とするものは対象としない。）

個 展 名	
開催期間	
開催場所	
添付資料	収支計画書

## 過去3年の個人業績申請書

氏名（ふりがな）		
生年月日	年	月 日 生（ 歳）
所属・職名		
専門分野		
最終学歴		
学位		
<b>I 研究活動</b>		
1 最近の研究課題 （3つまで）	(1)	
	(2)	
	(3)	
2 研究課題に対する進捗状況及び今後の研究計画		
3 最近3か年の研究業績	(1) 著書、学術論文、口頭発表、その他	
	①著書	
	②学術論文	
	③口頭発表	
	④その他 （翻訳等）	
	(2) 特許・芸術系の活動・フィールドワーク	
	(3) 科学研究費補助金の実績（申請/交付の別・研究種目・研究課題・研究期間・補助金額）	
(4) 共同研究・受託研究等の実績（共同研究名・実施年・実施形態）		
4 所属学会		

II 教育活動					
1 学部担当科目名（最近3か年）					
平成	年度前期		平成	年度後期	
平成	年度前期		平成	年度後期	
平成	年度前期		平成	年度後期	
2 大学院担当科目名（最近3か年）					
平成	年度前期		平成	年度後期	
平成	年度前期		平成	年度後期	
平成	年度前期		平成	年度後期	
3 その他（自主ゼミ等）					

III 学内活動									
1 校務関係									
(1) 所属委員会（最近3か年）									
平成	年度								
平成	年度								
平成	年度								
(2) 高校訪問（最近3か年）									
平成	年度	校	平成	年度	校	平成	年度	校	
(3) 企業訪問（最近3か年）									
平成	年度	校	平成	年度	校	平成	年度	校	
(4) その他（特筆すべき事項があれば記入）									
2 その他									
(1) チューター所属学生数									
1年	名	2年	名	3年	名	4年	名		
(2) サークル参与（最近3か年）									
平成	年度		平成	年度		平成	年度		

## IV 地域貢献

### 1 学外活動

#### (1) 公開講座（最近3か年）

平成 年度

平成 年度

平成 年度

#### (2) 講演会（最近3か年）

平成 年度

平成 年度

平成 年度

#### (3) 出前授業（最近3か年）

平成 年度

平成 年度

平成 年度

#### (4) その他（特筆すべき事項があれば記入）

### 2 委員会及び協議会委員

#### (1) 尾道市関係（最近3か年）

平成 年度

平成 年度

平成 年度

#### (2) 尾道市以外（最近3か年）

平成 年度

平成 年度

平成 年度

様式第3号（第10条関係）

## 研究成果助成報告書

年 月 日

尾道市立大学長 様

所 属 尾道市立大学 学部 学科

職名・氏名（研究代表者名）

研究成果助成の成果について、下記のとおり報告いたします。

助成の対象	<input type="checkbox"/> 国外発表 <input type="checkbox"/> 出 版 <input type="checkbox"/> 国外展覧会	
助成金額	円	
成果の概要		
支出明細		
費 目	金 額 (円)	摘 要
合 計		

※成果の参考となる資料を添付してください。

例) 発表論文、出版物、展覧会のパンフレット・図録等